洗える

ヒーター付「足入れマットⅡ」

形名　AM-152(H)
AM-152(B)

取扱説明書

丸洗い　ダニ退治　室温センサー　毛足12㎜　マットモード　就寝モード

保証書付

もくじ

安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 1・2・3
各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
ご使用方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
知っておいていただきたいこと ・・・・・・・・ 6
仕　様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
お手入れと保管の仕方 ・・・・・・・・・・・・ 7・8・9
修理を依頼される前に ・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
保証とアフターサービス・保証書 ・・・・・巻末

●この度は、洗えるヒーター付「足入れマットⅡ」をお買い上げ戴き、誠にありがとうございます。
●この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分理解してください。
●お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。
●保証書は販売店欄の記入を必ず確認のうえお受け取りください。
●本品は一般家庭用です。業務用としてのご使用はなさらないで下さい。
●廃棄の際は地球環境を守る為、不法放置はしないで下さい。また廃棄処分をされる場合は、各自治体の指示に従い処分・廃棄して下さい。

安全上のご注意

●ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味については、次のようになっています。

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

感電注意

△は、注意(危険、警告を含む)を示します。
具体的な注意事項は、△の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「感電注意」を示します。

分解禁止

⃠は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な注意事項は、⃠の中や近くに絵や文章を示します。
左図の場合は「分解禁止」を示します。

プラグを抜く

●は、強制(必ずすること)を示します。
具体的な注意事項は、●の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。

「強」目盛で長時間使用しないこと。

低温やけどの恐れがあります。

禁止

低温やけどや脱水症状の恐れがある。

比較的低い温度(40～60℃)でも長時間皮膚の同じ場所に触れていると低温やけどの恐れがあり

次のような方はご注意を。

- 乳幼児など、自分で温度調節出来ない方、皮膚感覚の弱い方。
- 子供、年寄り、皮膚の弱い方。
- 眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方。
- 深酒、疲労の激しい方。
- 糖尿病など疾患のある方。

警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。

発火したり、 異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだりしないこと。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止

交流100V以外では使用しないこと。

火災・感電の原因になります。

船舶、自動車の直流電源や、200V電源を使用しないでください。

禁止

発熱体を傷つけないこと。

内部のヒーターを傷つけ、火災・感電の原因になります。本体にピンや針を刺したり、刃物で傷つけたり、アイロンをかけたり、硬くて重いものを載せないでください。

禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと。

感電やショート・発火の原因になります。

禁止

電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込むこと。

感電やショート・発煙・発火の原因になります。

使用中にしわがよることがあるので、1日1回必ず本体を広げ、しわを伸ばすこと。

折り重なった部分が高温に

電源・接続プラグをなめさせないこと

感電・けがの原因になります。乳幼児が誤ってなめないようにご注意ください。

禁止

ぬれた手で、 電源プラグの抜き差しはしないこと。

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

接続プラグにピンやごみ・ほこりを付着させないこと。

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

机やいす・テーブルの脚など局部的に重いものをのせないこと。

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと。

感電・ショート・発火の原因になります。

コントローラーに水やお茶等をこぼさないこと。

万一こぼしたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。

禁止

アイロン台の代わりに使用しないこと。

禁止

本体を痛め、発火の恐れがあります。

犬や猫などのペットの暖房用には使用しないこと。

ペットが本体やコードを傷め、火災の原因、思わぬ事故の恐れがあります。

禁止

ナフタリンなどの防虫剤は使用しないこと。

禁止

ヒーターやコントローラーを傷め、過熱の原因になります。

他の暖房器具や治療器具との併用はしないこと。

湯たんぽ、あんか、こたつ、(使い捨て)カイロ、他の電気毛布、電気敷毛布、ホットカーペットや治療器具(マッサージチェア等)などと併用すると、本体の局部過熱による故障ややけど、回路の誤動作の原因になります。

禁止

就寝時には必ず「就寝モード」で使用すること。

禁止

低温やけどの恐れがあります。

ドラム式洗濯機で洗わない

ヒーターを傷める原因になります。

心臓用のペースメーカーをご使用の場合、本製品の使用にあたっては、医師とよくご相談ください。

本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

心臓病などで体を温めることが好ましくない方は使用しない。

使用の際は医師とご相談ください。

禁止

他の用途に使わないこと。

折りたたんで座布団などに使用すると故障や事故の原因になります。

禁止

コントローラーを落としたり、踏みつけたりなど強い衝撃を与えたりしないこと。

故障の原因になります。

禁止

衣類乾燥機の使用や他の熱源による乾燥は行わないこと。

故障の原因になります。

禁止

コードを乱暴に扱わないこと。

傷んだまま使うと過熱してけがや火災の原因になります。
コントローラーとコネクターのコード接続部を折り曲げたり、ねじったりしないでください。

禁止

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

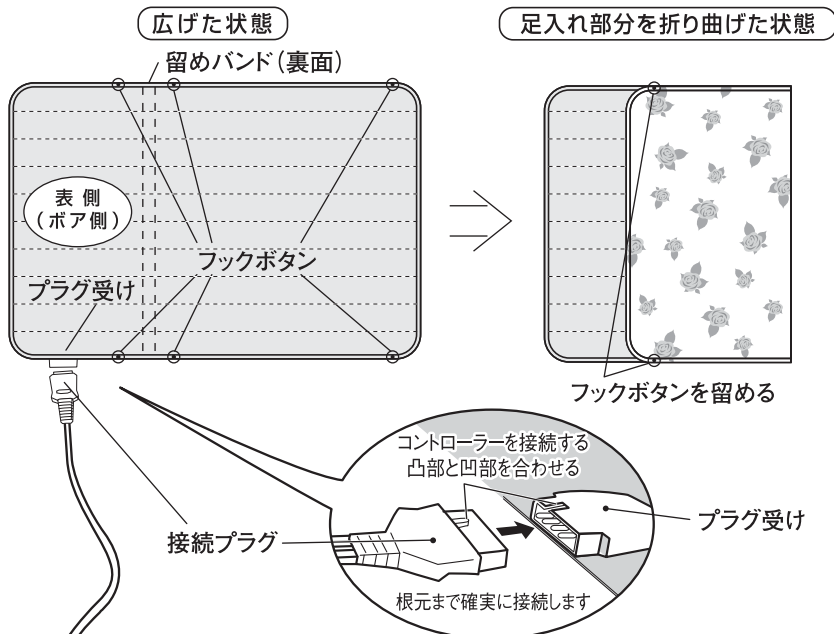
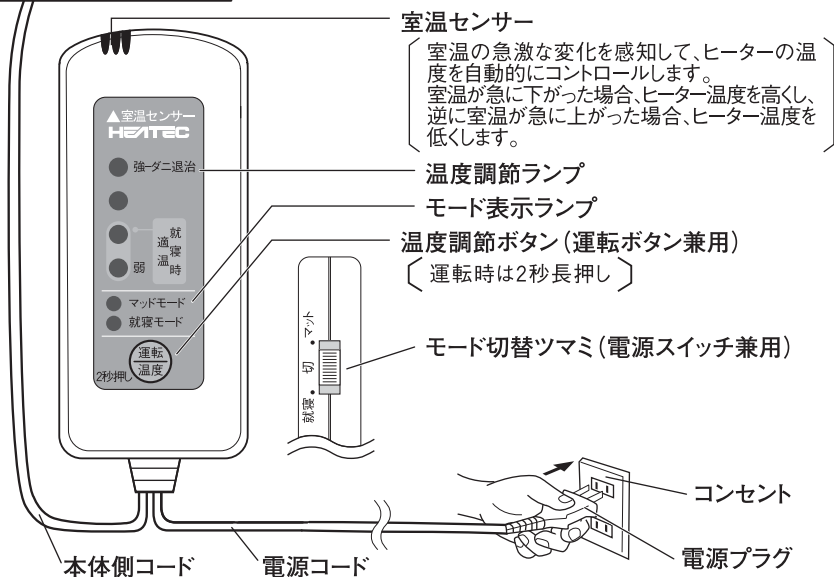
プラグを抜く

コントローラーをマット本体の中に入れて使ったり、他の熱源のそばに置いたりしないこと。

故障の原因になります。

禁止

各部の名称

マット本体
広げた状態
足入れ部分を折り曲げた状態
留めバンド（裏面）
表 側
（ボア側）
フックボタン
プラグ受け
フックボタンを留める
コントローラーを接続する
凸部と凹部を合わせる
接続プラグ
プラグ受け
根元まで確実に接続します
コントローラー部
室温センサー
室温の急激な変化を感知して、ヒーターの温度を自動的にコントロールします。
室温が急に下がった場合、ヒーター温度を高くし、逆に室温が急に上がった場合、ヒーター温度を低くします。
温度調節ランプ
モード表示ランプ
温度調節ボタン（運転ボタン兼用）
運転時は2秒長押し
モード切替ツマミ（電源スイッチ兼用）
▲室温センサー
HEATEC
強-ダニ退治
就寝
適温
就寝時
弱
マットモード
就寝モード
運転
温度
2秒押し
マット
切
就寝
コンセント
電源プラグ
本体側コード
電源コード

ご使用方法

1 マット本体を広げる（ボア側が上）

- マット本体を敷ふとんの足元部に図のように広げ、（ボア側が上）留めバンドを敷ふとんにかける。
- 足入れ部を折り返しフックボタンで留める。（上・下2カ所のフックボタンで足入れ部の高さ（深さ）を2段階調節可能）

2 お手持ちの掛ふとんをかけます。

3 コントローラーを接続する。

- 接続プラグの凸にプラグ受けの凹部を合せて、根元まで確実に差し込みます。
- コントローラーは、必ず専用のものを使用してください。

※ コントローラーはふとんや本体の外に置いてください。

4 電源プラグをコンセントに差し込み、モード切替ツマミをスライドさせ目盛を「就寝」または「マット」に合わせます。

- お使いになる30分～1時間前に予熱をします。

5 運転ボタンを2秒長押しします。

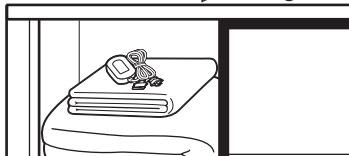
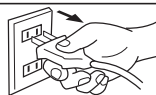
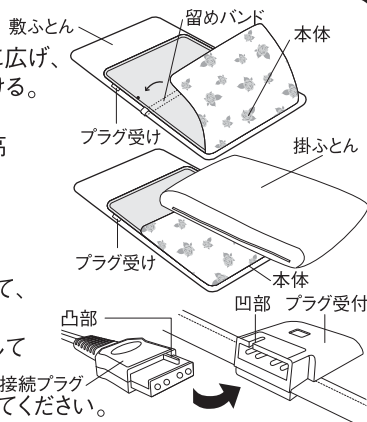
6 温度調節ボタンを押し、温度を調節してください。

- 快適にお使いになる温度は、室温・衣類・体質など個人差で異なりますが、温度を若干弱めに設定してお使いください。（目盛「強」は予熱・ダニ退治のときに使用します）

※自動停止機能（切り忘れ防止）
電源を入れた時から「就寝モード」は約12時間後に、「マットモード」は約3時間後に自動でヒーターが停止します。その際、各モードのランプ（緑色）が点滅してお知らせします。再度、使用する場合は、電源スイッチを一度「切」にして、約2秒待ってから電源を入れてお使いください。

使用中のコントローラーの位置	使い方のポイント
● コントローラーをマット本体の上にのせない。 **● 他の熱源から離して置く。コントローラーを布団などでおおったり、マット本体の中に入れない。** **※熱くなると室温センサーがはたらいて、正しく温度調節できなくなったり、運転しない場合があります。**	**● 予熱をします。おやすみになる前に目盛「強」で暖めてください。ふとんの中がほんのりと暖かくなり、寝る前に適温に合わせておやすみになれます。** **● ふとんは保温のよいものを使用します。乾いた厚手の大きめのふとんを使用してください。保温性がよく、電気代の節約にもなります。**

7 使用後や外出するときは、電源スイッチを「切」にし、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

- しまうときは接続プラグをはずし、マット本体を軽くたたんで、布団などの一番上にのせてください。（接続プラグをはずすときは、マット本体側のコードを持たずに必ず接続プラグを持ってはずしてください。）

知っておいていただきたいこと

- 初めて使用するとき、少しにおうことがありますが、使用にともないなくなります。
- 初めて使用するとき、マット本体を洗濯したとき、シーズン始めは、温度が上がりにくいことがあります。
  一般の寝具と同じように、マット本体が湿気を含んでいるためです。目盛を「強」にして、一晩通電してから使用してください。
- 室温が高いとき、「弱」目盛では通電しないことがあります。
- ラジオ、コードレス電話などに雑音が入ることがあります。
  マット本体やコントローラーから50㎝以上離したり、コンセントをかえたり、向きをかえたりしてください。
- 淡い色の寝具や衣類を使用すると、色移りする場合があります。
- この製品は、一般家庭用です。業務用には、お使いにならないでください。

「低温やけど」について

- 一般のやけどは、皮ふの表層のみですが、「低温やけど」は皮ふの深部におよび、赤くはれたり、水ぶくれができるのが特徴です。
  このようなときは、直ちに専門医の診断をうけてください。
- 健康なかたでも高めの温度で長時間ふれていると「低温やけど」をおこすことがあります。低めの温度に調節して、使用してください。

仕　様

項目	内容
形名	AM-152（H）／AM-152（B）
電源	AC100V〔50-60Hz共用〕
消費電力	75W
コード	電源コード（ビニール）　約2m
	本体側コード（ビニール）　約1m
材質	表　布：ポリエステル100％
	裏　布：ポリエステル100％
表布寸法	たて 約150㎝ × よこ 約100㎝（広げた状態）
製品質量	約2.2kg（コントローラー含む）
原産国	インドネシア
表面温度	マットモード「強」：約45℃　就寝モード「強」：約52℃

※ マットモードの表面温度は日本電気工業会の「ホットカーペット」の測定方法に基き、室温20℃で測定した温度です。
就寝モードの表面温度は日本電気工業会の「電気毛布」の測定方法に基き、室温20℃で測定した温度です。
実際に使用されるときは、室温、床面などの部屋の構造や使用状況で多少異なります。

お手入れと保管の仕方

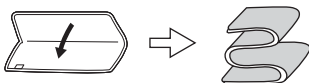
マット本体の洗濯

使用中の汚れや、次のシーズンまで保管する場合に汚れが目立つときは、次の手順で洗濯してください。

手洗イ 30 中性

手洗いの場合

1 準備をする

- マット本体からコントローラーをはずします。
- たらい、または浴槽に30℃以下の水を入れ、洗濯用の中性洗剤をよく溶かします。（入浴剤の入ったお湯は使用しないでください。）
- プラグ受けを内側（ボアを外側）にして2つ折りにし、長い方を4つ折りにたたみます。

2 洗う

- マット本体を押し洗いします。
  マット本体を両手で、たらいや浴槽の底に押しつけたり、持ち上げることをくり返します。
- ひどい汚れの場合は、洗剤液をつくり直して洗います。

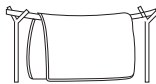
3 すすぐ

- 「**2**」と同じ要領で、洗剤が残らないように、充分にすすぎます。
- 静電気防止のため柔軟仕上剤を使用してください。
- プラグ受け内部を清水で再度すすぎます。

4 脱水する

- さお、または浴槽のふちなどにかけて水をきります。

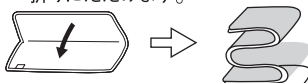
5 乾燥する

- 日当たりのよい場所でさおに干して、充分に自然乾燥します。

※ 乾燥機や通電乾燥は絶対にしないでください。

洗濯機を使用する場合

毛布洗いが可能な洗濯機を使用してください。**ただし、ドラム式洗濯機では洗わないでください**。（たたき洗いのためマット本体内部のヒーターが洗濯槽と当たり生地やヒーターを傷めるおそれがあります）
他の洗濯物と一緒に絶対に洗わないでください。
使用する洗濯機の毛布洗いの取扱説明を前もってお読みください。

1 準備をする

- マット本体からコントローラーをはずします。
- プラグ受けを内側（ボアを外側）にして2つ折りにし、長い方を4つ折りにたたみます。

- 洗濯機に30℃以下の水を入れ、洗濯用の中性洗剤を溶かします。

2 洗う

- マット本体が水といっしょに回るように水位を調整してください。

3 すすぐ

- 洗剤が残らないように、充分にすすぎます。
- 静電気防止のために柔軟仕上剤を使用してください。

4 脱水する

- 脱水槽を使用する場合は、30～60秒程度脱水します。

5 乾燥する

- 手洗いと同様に乾燥をします。

※ 乾燥機や通電乾燥は絶対にしないでください。

ふだんのお手入れ

- 台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭いてください。
- 乾燥は風通しの良い日陰に干し、自然乾燥させてください。
  ※ 乾燥機や通電乾燥は絶対にしないでください。
- **汚れがひどい場合は、P7の マット本体の洗濯 をご参照ください。**

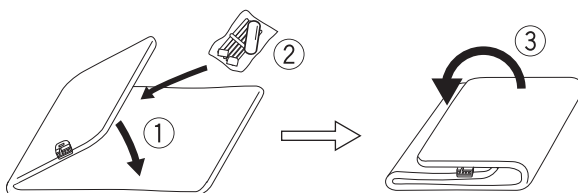
コントローラーのお手入れ

- コントローラーやコードが汚れたときは、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭いてください。

  ※ シンナー・ベンジン等は使用しないでください。
  ※ 絶対に水洗いしないでください。

保管のしかた

- 保管するときは、コントローラーを外し、マット本体を図のように3つ折りにして、上には重い物をのせないでください。
  コントローラーはポリ袋等に入れ、折りたたんだマット本体の間に入れてください。

- シーズン終了後は、マット本体を洗濯し、よく乾燥させてから、お手持ちの箱などに入れて湿気の少ない場所におしまいください。

※ 防虫剤（ナフタリンや樟脳等）は、コントローラーなどのプラスチック部分を痛めますので、使用しないでください。
（マット生地は、化学繊維を使用しておりますので、防虫の必要はありません）

ダニ退治方法

1 マット本体にコントローラーをつけたまま折りたたんでポリシート（市販のゴミ袋等）に入れます。

温度調節ランプをダニ退治に合わせる

⚠注意

ダニ退治時に布団内・マット本体が高温になりますので、お子様、犬・猫・ペット等が近づかないように注意してください。

2 ポリシートに入れたマット本体の外側を敷きぶとん等で包みます。

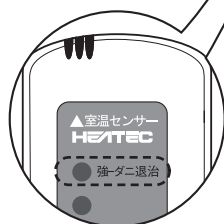
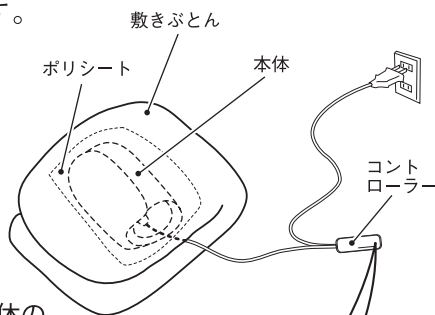
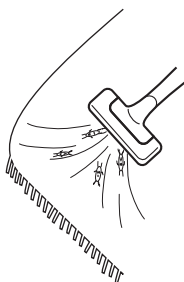
※ コントローラーは必ず敷きぶとん等の外に出して置いてください。

3 モード切替ツマミを「マット」に合わせ電源を「入」にします。

4 コントローラーの目盛を「ダニ退治」の位置にし、約3時間通電する。

5 通電完了後、マット本体をポリシート等から出し、電気掃除機でダニを吸い取ります。

※ 使用後のポリシートは廃棄する。

6 マット本体は風通しの良い場所で自然乾燥させる。

修理を依頼される前に

●修理を依頼される前に次のことを点検してください。

症　状	調べるところ	なおしかた
電源ランプが点灯しない 暖かくならない	●電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	●電源プラグを確実に根元までコンセントに差し込んでください。
	●接続プラグがプラグ受けに確実に差し込まれていますか。	●接続プラグをプラグ受けに確実に差し込んでください。
	●電源スイッチは「切」になっていませんか。	●モードのどちらかの位置に合わせてください。 （強は予熱のときにご使用ください。）
	●ご家庭のブレーカーは落ちていませんか。	●電源スイッチを「切」にして、ブレーカーを確認してください。
温度が低い	●温度調節ランプが「弱」になっていませんか。	●室温が高いとき「弱」目盛では通電しないことがあります。 現在の設定より高めの目盛にしてください。
	●購入直後、マット本体を洗濯した後、シーズンの始めではありませんか。	●一般の寝具と同じように本体が湿気を含んでいると、温度が上がりにくいことがあります。 目盛を「強」にして一晩通電してからご使用ください。
	●ご使用前に予熱通電をしていますか。	●温度が上がるまでには多少時間がかかります。ご使用になる30分～1時間前に、目盛を「強」に合わせ予熱通電し、本体をあらかじめ暖めてください。
温度が高い	●温度調節ランプの位置が「強」目盛のままになっていませんか。	●温度調節ランプを適温の位置に合わせてください。 （「強」は予熱のときにご使用ください。）

● 以上のことをお調べになってそれでも直らない場合は、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」にご連絡ください。

● 故障した本体と、他の正常な電気毛布等のコントローラーを絶対に接続しないでください。故障して使用できなくなります。

● ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

保証とアフターサービス

●保証書

この商品には「保証書」がついています。保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、 保証書をよくお読みになって大切に保管してください。

●修理を依頼されるとき

10ページの「修理を依頼される前に」の内容にそって調べていただき、なお異常のあるときはお使いになるのをやめ、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」にご連絡ください。

○保証期間中のとき：お買い上げ販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」に修理をご依頼ください。保証書の規定にしたがって修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき：修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間

この商品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するため必要な部品です。

●アフターサービスについて

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」へお問い合わせください。

アフターサービスに関するお問い合わせ

「ヒーテックお客様サービス窓口」

☎ 03-3767-8000

平日午前9時～午後5時45分
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船5-12-18
FAX. 0467-37-7721

保証書【持込修理】

本書は、本書記載内容に基づき、無料修理を行うことをお約束するものです。
※印欄の記入のない場合は無効となりますので、記入されていない場合は、お買い上げいただいた販売店にお申し出ください。

形名	AM-152（H） AM-152（B）	※お買上げ日		保証期間
		年　月　日	お買い上げ日より 本体	1年
お客様	ご住所	〒		
	フリガナ			
	お名前			
	電話			
※販売店				

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」へお問い合わせください。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料で修理いたします。無料修理をご依頼になる場合には、本書をご提示ください。
2. ご転居の場合は事前にお買上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に、修理がご依頼できない場合は、株式会社HEATECへお問い合わせください。
4. 保証期間内であっても、次のような場合は有料となります。
   (イ) 使用上の誤り及び改造や不当な修理による故障及び損傷。
   (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などによる故障および損傷。
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変などによる故障及び損傷。
   (ニ) 一般家庭以外（例えば業務用など）に使用されて生じた故障及び損傷。
   (ホ) 本書のご提示がない場合。
   (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に関する実費を申し受けます。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only for Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
8. 修理ご依頼品のご持参および持ち帰りの場合の交通費、またご郵送される場合の郵送料金および諸経費はお客様のご負担となります。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

修理メモ

〒140-0013 東京都品川区南大井3－12－13 TEL.03(3768)6111

1K33-AM1106C